

## 本日の論点

2019. 11. 12 ビジョン課

<本日のテーマ> 将来推計人口から見えてくる 2050 年の兵庫の姿

兵庫県の新しい将来推計人口を参照しながら 2050 年の兵庫像を俯瞰し、どのような事象がどういった地域に生じうるかを考える。

## &lt;主な論点&gt;

## 1 2050 年の兵庫の様々なイメージ

- ・将来推計人口を一つの拠り所とすると、2050 年の兵庫像として、具体的にどのような姿をイメージしうるか。

## 2 人口減少は地域をどのように変えるか

- ・人口減少、偏在化、少子化、高齢化は地域にどのような影響を与えるか。  
(県民の日々の生活、社会経済活動、県土空間、地域コミュニティ等)
- ・また、その影響はどういった地域に特に顕著に現れるか。

## 3 その他関連 (次回以降の主な論点)

## (1) 人口減少を前提にどのような地域をめざすべきか

- ・人口減少が続いて人口密度が低下し、無人化する地域も増えていく中で、県全体として、どのような地域をめざすべきか。
- ・また、異なる特性を有し、人口減少の速度も違う各地域は、それぞれどのような地域をめざすべきか。

## (2) 人口減少を前提とした地域づくりを円滑に進めるために

- ・人口減少を前提とした地域づくりを円滑に進める上で問題となりがちな点 (下記例) について、どのように考えるべきか。
  - 地域の人口の維持・回復をめざす政策とのバランス
  - 人口の偏在化への政策的介入 (マンション規制等)
  - 無人化する空間の取扱い (所有者不明土地、放置空き家等)